

持ち物リスト 雑貨・小物編③ ホテルで使用するもの～(2)ホテルライフ

重要度	持ち物	コメント	備考
○	携帯用加湿器	ホテルで暖房が必要な国に行く場合は必需品です。暖房を入ると、部屋がかなり乾燥します。そのため、携帯用の加湿器をお勧めします。〔体験談〕携帯用加湿器にはいろいろなタイプがありますが、お勧めは500mlのペットボトルに水をいれて使用するタイプの加湿器です。なお、ペットボトルを使用するタイプの場合…ミネラルウォーターのペットボトルは柔らかく、使いにくい。炭酸飲料の入ったボトルのほうが、厚みがあり丈夫です。とはいえ、現地でコーラ等を飲み、そのボトルを使うとしても、ボトル内部をきれいに洗浄しないと使えません。そのため、あらかじめ旅行前に、プレーンの炭酸水(無糖・無果汁)のペットボトルを用意し、空の状態のものを持参しています。かさ張りますが、帰りは処分するので、その分のスペースは空きます！	渡航先限定
◎	電源変換プラグ	必需品。すべてのタイプに使えるもののほうが便利です。事前に滞在国のプラグ形状を調べれば、そのタイプの変換プラグの持参のほうがコンパクトです。同時に複数の機器の充電や電化製品を使用する予定がある場合は、複数個必要です。	100円SHOP
△	変圧器	持参する電化製品や充電器が240Vまで対応している場合は不要です。	
○	延長コード(タップ付き)	ホテルによっては、コンセントが不便な場所にあつたり、数が少なかつたりします。そのため、海外対応の延長コード(2～3口のタップ付き)のものとがあると便利です。〔体験談〕ホテルの室内にコンセントが見当たらず、机・冷蔵庫・テレビの奥にあるだけ、といったホテルに泊ったことがあります。バスルームにはコンセントがあつたので、湿気の多いバスルームでバッテリーを充電したことがありました…。古いホテルに限定されると思います…。	
◎	充電器	スマホ、デジカメの充電器。必需品です。USBでの充電ケーブルもあれば便利。一部の機内でも充電できます。他の充電式電化製品(充電式のシェーバーなど)を持参する場合も忘れずに。	
○	懐中電灯	大型のものではなく、単3電池2本程度の小型(ペンライトタイプ)のものとがあると便利です。国によっては、よく停電が発生することがあります。また、ベッドの下や机、冷蔵庫の裏側などに物を落としてしまった場合、照らすのに役立ちます。	100円SHOP
△	目覚まし時計	スマホやホテルのモーニングコールで代用できますが、心配な方はコンパクトタイプのものを持参しましょう。	
◎	スリッパ(ホテル室内用)	海外のホテルでスリッパが備え付けてあるホテルは、ごく僅かです。室内ではサンダルでもOKですが、スリッパがあれば快適だと思います。往復の機内でも使用できます。	100円SHOP
○	紙コップ	使い捨て。部屋に備え付けのコップを使いたくない場合など、あれば便利ですが、それなりの個数が必要なので、出発時はかさ張ります。ホテル備え付けのコップがない場合があります。〔体験談〕部屋のコップが洗ってないことがありました。また、感染症対策ために、海外だけでなく日本国内の旅行の際も、紙コップを持参しています。	100円SHOP
○	割りばし	食べ物をテイクアウトした時などに役立ちます。長期旅行なら、割りばしではなく、ふつうの箸のほうがかさ張りません。	100円SHOP
△	スプーン、フォーク、ナイフ	食べ物をテイクアウトした時などに役立ちます。プラスチック製の使い捨てタイプ、または、キャンプ用品やお弁当用のセットになったものでもOK。	100円SHOP
○	ティッシュペーパー	ホテルによっては、部屋にティッシュペーパーが置かれていない場合あり。ポケットティッシュを多めに持参することでも対応できますが、ボックスティッシュを1箱持参すると便利です。最近では、紙箱入りではなく、ビニールパックのものがあるので、そのほうが便利です。海外のティッシュペーパー、紙質が固いものが多い感じがします。	100円SHOP
○	蚊がいなくなるスプレー(蚊取り線香)	東南アジアやアフリカへの渡航の際に便利です。お勧めは、一回の噴射で24時間蚊や虫を殺してくれる「蚊がいなくなるスプレー」が便利です。蚊取り線香の場合、火を使うため扱いが要注意です。使用する場合は、くれぐれも火災を起こさないように注意してください。	渡航先限定
◎	体温計	近年では必需品。もしもの時のために持って行きましょう。	
△	裁縫セット	ボタンを付けたり、破れた所の補修など。高級ホテルだと部屋に備え付けの場合があります。	100円SHOP
△	ライター	たばこを吸わない人は不要。必ず機内持ち込みする。個数制限があります。	該当者のみ

<https://maokon-trip.com/>

重要度の記号

- ◎＝必需品です
- ＝あれば便利、渡航先に応じて持参しましょう
- △＝余裕があれば持参しましょう
- ★＝必需品ではないですが、おススメグッズです

備考欄のマーク

100円SHOP 100円ショップで購入できます(一部店舗を除く)

該当者のみ 該当する方は持参しましょう

渡航先限定 渡航先によっては必要です